

1. 件名：検査制度見直しに関する日本原子力研究開発機構との試運用に関する面談

2. 日時：令和元年10月3日（木）15：00～15：30

3. 場所：日本原子力研究開発機構 大洗研究所 安全情報交流棟 第3会議室

4. 出席者

原子力規制庁

東海・大洗原子力規制事務所 岡野原子力運転検査官、奥山原子力運転検査官

日本原子力研究開発機構

大洗研究所 保安管理部長 他22名

5. 要旨

- (1) 4月1日から開始している日本原子力研究開発機構（以下「JAEA」という。）大洗研究所の使用施設等（燃料研究棟、ホットラボ、照射燃料集合体試験施設、照射燃料試験施設、照射材料試験施設、固体廃棄物前処理施設、廃棄物処理建家及び照射装置組立検査施設）での新検査制度の試運用について、原子力規制庁から、配布資料（1）及び（2）に基づき、日常検査に係るこの四半期の原子力規制検査報告書案の記載内容を説明したうえで、原子力規制庁とJAEAとで、配布資料（3）の事業者意見も踏まえ、意見交換を以下のとおり行った。
- (2) JAEAから、放射線管理に関する検査ガイドについて、修正案及びその説明を受けた。試運用の実施要領については特に意見はなく、フェーズ3においても引き続きこれまでどおりに実施するとの認識を共有した。
- (3) 大洗研究所の使用施設等の状況を踏まえた検査ガイドの運用について、引き続き試運用等を通じて意見交換を実施するとの認識を共有した。

6. 配布資料

- (1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究所（南地区）（使用施設）  
令和元年度（第2四半期）原子力規制検査報告書（案）
- (2) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究所（北地区）（使用施設）  
令和元年度（第2四半期）原子力規制検査報告書（案）
- (3) 検査ガイド試運用版について（JAEA資料）